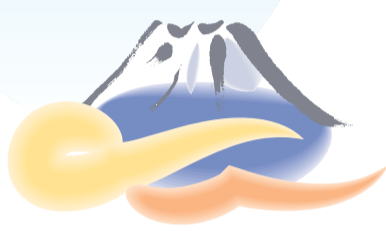


# 新春を

# 迎えて



—各会派からのごあいさつ—

## 住みたい街、住んで良かった街

自由民主党議員団

新年あけましておめでとうござい  
ます。旧年中は自民党議員  
団に厚いご支援を賜り、誠にあ  
りがとうございました。本年も  
変わらぬご厚情を賜りますよう  
お願い申し上げます。自民党議  
員団は常に区民目線に立った区  
政運営を心掛けるとともに、真  
の政策集団として区民本位の政  
策形成に努め、「住みたい街、住  
んで良かった街」を構築するこ  
とが自らに課せられた責務であ  
ると考え、実行しております。

く圧迫し、そのため一昨年来始  
まった事業見直しで、30億円の  
歳出超過構造を見直すことが最  
大の懸案事項になっていきます。  
真に必要な区民サービスがこれ  
以上損なわれることのないよう、  
また、今後も持続可能なまちづ  
くりを目指すためにも、区民本  
位の政策形成に努めていく議会  
の役割が益々大きくなることは  
言うまでもありません。自民党  
として、地域、ひいては日本経  
済の成長と暮らしの安心の為、  
取り組みます。どうぞ倍旧のご  
支援をお願い申し上げます。

## 安心して暮らせるまち中野の実現へ

公明党議員団

明けましておめでとうござい  
ます。  
東日本大震災から一年十ヵ月  
が経過を致しましたが、公明党  
として本年も復興に全力で取り  
組むことをまずもお約束申  
し上げます。

また昨年未行われた衆議院議  
員選挙において新政権が誕生し  
ましたが、新しい政権には政治  
空白を取り戻し、国民の期待に  
応えうる迅速かつ大胆な国政運  
営を期待するものです。

中野区においては昨年、中野  
四季の都市が誕生し、中野駅周

辺に新たなにぎわいが生まれま  
した。本年は明治大学、帝京平  
成大学の開学等、まさに中野に  
とつても新たなスタートの一年  
であります。

中野のまちがこれからも、全  
ての区民の皆さまにとつて安全  
で安心して暮らし続けていた  
けるまちであるよう、減災を見  
据え、福祉や区内の活性化に資  
する都市基盤の整備や、高齢化  
社会に対応した住民の皆さまへ  
の新たなサービスの創出等の実  
現に向け、本年も公明党議員団  
一同、全力で働いてまいります。

## 自治体本来の姿を取り戻す一年に

日本共産党議員団

新年おめでとうござい  
ます。

民主政権の退陣、自公政権の復  
活という新年の幕開けとなりま  
した。しかし、安倍政権が経済  
や社会保障、憲法の問題でめざ  
す中身は、国民の要求との激し  
い矛盾を引き起こすことは必至  
です。日本共産党は、消費税、  
憲法、原発、TPP、米軍基地  
などのあらゆる問題で、国民の  
利益に立つて力を尽くします。

す。昨年末に党議員団が実施し  
た「中野区政アンケート」には  
暮らしに係る要望が多数寄せら  
れています。木造住宅の耐震化  
や保育園・特養ホームの待機児  
者の解消、介護・医療の負担軽  
減、商店・中小企業支援など、  
税金の使い方を、暮らし・福祉  
・防災最優先に切りかえるため  
に全力をあげます。  
国政・都政の影響を受ける今  
日、住民福祉を守る役割が、今  
ほど区政に期待される時はあり  
ません。区民の皆さんと力をあ  
わせ今年も奮闘する決意です。

## 今と未来への責任

中野区議会民主党議員団

明けましておめでとうござい  
ます。皆様方におかれましては、  
穏やかな新年をお迎えのことと  
存じます。

昨年は年末になり、思いもよ  
らぬ大きな二つの選挙が行われ、  
衆議院議員選挙では民主党は歴  
史的な大敗を喫し、政権の座から  
降りました。有権者の皆様方の  
厳しい審判を、当議員団として  
も真摯に受け止め、今後の議会  
活動に取り組んで行く所存です。  
現在毎年1兆円づつ増加し、  
年間100兆円を超える社会保  
障給付費は、中野区においても

年間2億円の負担増になること  
が議会の質疑でわかりました。  
今を支える現役世代の、将来の  
社会保障を確立するため、負担  
と給付のアンバランスの是正は、  
自治体としても喫緊の課題だと  
考えます。

今年の中野区政では、年明け  
早々から区立小中学校の再編計  
画(第二次)や地域防災計画修  
正など、区民生活により身近な  
テーマも待ち構えています。私  
たちは常に「今と未来への責任」  
を基本理念に、すべてのテーマ  
に取り組んでまいります。

## みんなが住み続ける中野を目指して

みんなの党

新年あけましておめでとうござい  
ます。

年末の衆議院議員選挙では、  
倍増の18議席をいただき、政策  
のみんなの党としての存在感を  
示すことができました。

今後、政治をあきらめるこ  
となく、前進して参ります。  
中野区としても大変厳しい財

政状況の中で、まずは自ら身を  
切る姿勢を示すべきとして、公  
務員給与の引き下げは、額が不  
十分であるとの立場を明確に示  
すべく、「平成13年度に行った、  
中野区独自の給与引き下げを行

うべき。」との討論をさせていた  
だきました。

これから始まる第一回定例会  
においては、予算案の内容を吟  
味すると共に、「平成24年度事  
業見直し(案)」に関して、区民  
サービスのこれ以上の低下につ  
ながる提案については、見直し  
を求めて参ります。

みんなの党は立党以来、「プ  
レない、まげない、くずれない」  
不撓不屈の精神を持ち、中野区  
政についても、「闘う改革」を推  
し進めて参りますので、本年も  
宜しくお願い申し上げます